

○ 11月10日の「無電柱化の日」に合わせて、無電柱化を推進している目的や取り組み状況を広く知っていただくために北海道開発局・北海道・札幌市の協同でチ・カ・ホ（北1条イベントスペース）にてパネル展を開催。

（北海道開発局では当該会場を含めて全道31会場で「無電柱化の日 全道一斉パネル展」を開催）

## 無電柱化を進める理由

### 道路の防災性の向上

台風や地震などの災害時に、電柱倒壊の危険がなくなります。  
また、倒れた電柱により道をふさがれることがないため、災害時の緊急車両の通行もスムーズになります。



台風による電柱の倒壊  
(国道275号 札幌市)

### 安全で快適な 通行空間の確保

無電柱化により歩道の幅が広がり、通行空間の快適性・安全性を確保します。



通行の障害  
(国道274号 札幌市)

### 良好な景観の 形成や観光振興

景観の阻害要因となる電柱・電線をなくすことで、美しい景色を取り戻します。



羊蹄山の眺望  
(国道5号 二セコ町)

## R6パネル展の開催状況

- 日時：令和6年11月5日（火）～11月10日（日）
- 会場：札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ) 北1条イベントスペース
- 主催：国土交通省北海道開発局、北海道、札幌市
- 協力：NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク北海道支部、国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所、国立大学法人北海道大学
- 後援：北海道電力ネットワーク(株)、北海道総合通信網(株)、東日本電信電話(株)、NTTインフラネット(株)東日本事業本部、(株)ジェイコム札幌
- 開催内容：
  - ・ パネル展示
    - わがまちの無電柱化 Before&After
    - 無電柱化の目的・手法等
    - 低コスト技術
    - 出前授業の取り組み
  - ・ 現物展示
  - ・ 動画放映
  - ・ アンケート
  - ・ パンフレット、ノベルティの配布
  - ・ 体験イベント【9日(土)・10日(日)】
- 来場者数：約12千人（令和5年度 約11千人 約1.1倍）

### ■11月10日は「無電柱化の日」

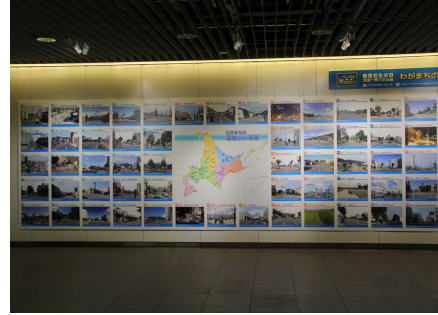
平成28年12月に成立した「無電柱化の推進に関する法律」において、国民の間に広く無電柱化の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、11月10日を無電柱化の日と位置付け、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。  
「1」を並ぶ電柱に見立て、それを「0」にするという意味で11月10日としています。

## R 6 パネル展の開催状況 (写真)

### ○パネル展の開催状況



### ○展示パネル展



### ○その他イベント状況



ミニチュア展示



ARで歩道下の地下埋設の景色を体験



VRの3Dモデル体験



無電柱化を学ぶマインクラフト体験



Before & Afterのシール投票



無電柱化アンケート



管路材の展示



地上機器模型の展示